



Keio J-PEAKS Monthly Update | Issue 1 – May 2025

1. ^{イール}YIL（矢上イノベーションラボラトリー）オープン

CRiK信濃町に続き、科学技術の知を広く社会と共有し、対話的コミュニケーションや実機・実地シミュレーションを通して、産学連携による課題解決と社会実装を目指す施設が完成しました。学生教育プログラムや、起業支援に向けた情報発信に力を入れていきます。

2. 慶應義塾イノベサロン連続セミナーシリーズ展開

「社会課題 × 新技術 × 持続可能なビジネスモデル」の交差点を見極め、社会を変えるイノベーションを共創するために、インパクト思考やインパクト投資の持つ可能性を学ぶ連続セミナーが4月から始まりました。慶應発の研究開発型イノベーションを創り出していきます。

3. 海外連携機関に、カーネギーメロン大学、ロンドン大学SOAS、UAE大学の3校が参画

ノースウエスタン大学、キングス・カレッジ・ロンドン、ケルン大学、延世大学に続き、J-PEAKSに海外からトップレベル3校が新規参画しました。SOASとは、すでに人文学と情報学の学際領域「デジタル・ヒューマニティーズ」のシンポジウムを共催し（3月）、連携を発展させています。

4. X Dignity センター 始動！ 歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリ氏、台湾初代デジタル担当相オードリー・タン氏 訪問

カーネギーメロン大学と連携した慶應AIセンターの設立とともに、人文学者・社会科学者を中心にAI時代の人間の「尊厳 Dignity」の価値を考究し、その成果を世界に発信するJ-PEAKSの新拠点が創出され、領域横断型の研究が展開されています。

5. 沖縄科学技術大学院大学（OIST）とショーケースイベントを開催

J-PEAKSの連携大学OISTと共催で、「科学と社会の出会い：ライフサイエンスへの学際的アプローチの最前線」と題した第7回目のショーケースイベントを開催しました（1月）。研究者・学生・職員のパートナーシップを示しつつ、グローバルな課題への挑戦を確認する場となりました。